

事業の実績	
	2021年6月26日 第1回オープンゼミ開催
	2021年8月～2021年2月 コンテンツ作成 (cluster、PLATEAUなど使用する)
	2021年8月28日 第2回オープンゼミ開催
	2021年10月11日 マッピングパーティーの事前学習
	2021年11月14日 高橋稲荷神社でマッピングパーティー
	2021年12月4日 第3回オープンゼミ (ジビエ料理研究会) 開催
	2021年12月18日 3Dマップ調査及び3D素材撮影
	2022年2月15日 高橋稲荷神社でマッピングパーティー
	2022年2月26日 第4回オープンゼミ (活動報告会&コンテンツ評価会) 開催
	2022年3月19日 KumaMCN (櫻木氏、藤本氏) による技術講習
具体的な成果	
	<p>【1】熊本市都市建設局都市政策部からの相談があり、研究室とCode for Kumamotoが協力し、高次都市機能が維持・集積された中心市街地と基幹公共交通軸上にある商業・行政サービスなどの情報の可視化を試みた。西区では、市民や観光客が訪れることで新たな交流を促進するために本妙寺や高橋稲荷神社などの歴史的資源の景観保存や情報発信が必要とされているために、産官学の技術連携によりマッピングパーティーを実施し、clusterを使ったヴァーチャル高橋稲荷神社の作成、国交省のPLATEAUを使った3Dマップ作成、Flourishを使った西区データの可視化に繋げた。</p> <p>【2】KumaMCNの櫻木氏・藤本氏の指導を仰ぎながらマッピングパーティーを実施し、3Dマップ作成、Unityを使ったヴァーチャルワールド (池辺寺跡、高橋稲荷神社) を作成した。オープンゼミでは、これらのコンテンツ作成過程を報告し、コンテンツの内容を評価してもらった。島津市議・高橋稲荷神社の竹内宮司・市職員さんなどから高評価を頂いた。</p> <p>【3】Code for Kumamotoと共同で取り組んでいるUDC2021 (Urban Data Challenge) に地域活動とアプリを応募した。地域活動は選外となったが、アプリは金賞を受賞した。アプリは、GTFS (General Transit Feed Specification) に関連するものであり、リアルタイムの運行情報をリアルタイムでユーザーに提供するものです。</p> <p>【4】ジビエ料理研究会は、熊本市西区で数年来行っている地域活性化のための活動。地区で問題になっている害獣 (イノシシ) を有効活用するために、地域の特産物ネーブルを使った焼肉のタレ「龍伝説のたれ」を開発・販売した。このタレの知名度を上げること、イノシシを美味しく食べる方法などを西区住民に知ってもらうことを目的としている。</p> <p>【5】産官学による共同活動から熊本学園大学と一般社団法人熊本県情報サービス産業協会が包括的連携協定を締結することになった。</p> <p>【6】「令和3年度生涯学習フェスティバルinパレア～わくわく！パレアフェスタVol.20『大学ってどんなところ？～大学の研究室へ遊びに行こう～』」で、奨励賞 (3位) を受賞しました。</p>